

南山大学

入学試験要項
2026

総合型入試 [資格・検定試験活用型]

【外国語学部】

【経営学部】

【法学部】

NANZAN
UNIVERSITY

総合型入試における注意事項

本学総合型入試は、専願ではありません。ただし、本学総合型入試において出願できるのは 1 学科のみです。複数学科、複数の総合型入試の型（プレゼンテーション型や資格・検定試験活用型など）への併願はできません。大学および学部・学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、出願する 1 学科を選択してください。

目次

1. 総合型入試の趣旨（アドミッション・ポリシー）	1
2. 募集学部・募集学科・募集人員	5
3. 出願資格	6
4. 出願書類	8
5. 出願手順	12
6. 出願登録	12
7. 入学検定料	13
8. 出願書類等の受付	14
9. 受験票	14
10. 審査および第1次審査合格発表	15
11. 第2次審査当日の注意事項	18
12. 第2次審査合格発表	18
13. 入学手続	19
14. 入学前課題	19
15. 成績開示	20
16. 個人情報の取扱い	20
アクセスマップ	21
キャンパスマップ	22
所定用紙（とじこみ）	
よくある質問（とじこみ）	

入試に関する情報は、南山大学Webページ 受験生の皆様 でご確認ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/>

不測の事態により、この要項に記したことに変更が生じる場合や、追加でお知らせする場合は、全てこのページに掲載します。
適宜ページをご確認いただきますよう、お願いいたします。



<受験の際の特別な配慮について>

本学の入学試験における配慮は、原則として大学入学共通テストでの配慮内容に準じ、可能な限り対応します。障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、「南山大学Webページ 受験生の皆様」内の専用ページの指示に従い、8月下旬までに申請をしてください。なお、出願書類送付後の申し出については、十分な対応をしかねる場合があります。出願の検討段階でも構いませんので、原則として出願前に申請をお願いします。

また、出願後の不慮の事故等により、受験時に特別な配慮を必要とする場合も速やかに申請をしてください。

1. 総合型入試の趣旨（アドミッション・ポリシー）

○南山大学 アドミッション・ポリシー

南山大学は、教育の目的と理念に定める人材を育成するために、高等学校等における学習をとおして確かな基礎学力を身につけた学習意欲の高い人を受け入れます。とりわけ、入学後、本学の教育の目的と理念を理解し、人種、宗教、文化等、異なる背景を持つ人々と共生・協働することにより新たな価値の創造に貢献する意欲のある人を受け入れます。

このような人を受け入れるために、様々な方法で選抜を実施します。

【外国語学部】

○外国語学部 アドミッション・ポリシー

外国語学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・理解】

1. 外国語学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。
2. 他者と意思疎通が可能なレベルの外国語運用能力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 言語そのものや、各学科の対象地域の文化、社会、歴史、政治、経済などに強い興味と関心を持ち、様々な角度から学ぼうとする意欲を持っている。
2. 主体的に外国語を学ぶ姿勢を持っている。
3. 異文化を受け入れ、多様な人々と協働する姿勢を持っている。

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
総合型選抜	総合型入試 〔資格・検定試験 活用型〕	小論文	○	◎	
		面接	○	○	◎
		書類審査	○	○	◎

評価方法	評価のねらい
小論文	文章による表現力や論理的思考力、判断力を評価します。また、その基となる知識の程度についても評価します。
面接	本学科において勉学する目的の明確さや適性について評価します。また、口頭による表現力や論理的思考力、判断力を評価するとともに、志望する学問分野の知識の程度についても評価します。
書類審査	本学科において勉学する目的の明確さや適性について評価します。また、文章による表現力や論理的思考力、判断力を評価するとともに、本学科において勉学するために必要な基礎学力についても評価します。

○総合型入試〔資格・検定試験活用型〕【外国語学部】について

- ・総合型入試〔資格・検定試験活用型〕は、外国語学習に対する適性を有し、異文化に対する強い関心を抱いた学生を受け入れるための、外国語学部特有の試験です。
- ・外国語の資格・検定試験で一定レベルの成績を有している受験生に対して、書類審査、小論文、面接の審査を通じて、専門領域に関する知識や、表現力、論理的思考力、判断力に加えて、主体的に外国語を学ぶ姿勢や、異文化を受け入れ多様な人々と協働する能力、ならびに学科・専攻のカリキュラムとの適性を総合的に判断して評価します。
- ・アドミッション・ポリシーに基づき、特に次のような人を受け入れます。

◎これまで外国語と関わり、異文化について関心を持ち、大学在学中に研究したいテーマ、外国語能力を生かした将来の進路希望を持つ人

◎外国語の学習を通じて行った顕著な功績や、異文化と関わる取り組みの実績を持つ人

【経営学部】

○経営学部 アドミッション・ポリシー

経営学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

経営学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 経営学領域の実践的な学習・研究・諸活動の積み重ねを通じて、日本の将来を開くビジネス・パーソンを目指す意欲を持っている。
2. 産業界で活躍するために国家資格の取得をはじめとした必要な高度専門技能の修得を通じて、ビジネス界で即戦力として活躍する意欲を持っている。

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
総合型選抜	総合型入試 〔資格・検定試験活用型〕	小論文	○	◎	
		面接	○	○	◎
		書類審査	○	○	◎

評価方法	評価のねらい
小論文	文章による表現力や論理的思考力、判断力を評価します。また、その基となる知識の程度についても評価します。
面接	本学科において勉学する目的の明確さや適性について評価します。また、口頭による表現力や論理的思考力、判断力を評価するとともに、志望する学問分野の知識の程度についても評価します。
書類審査	本学科において勉学する目的の明確さや適性について評価します。また、文章による表現力や論理的思考力、判断力を評価するとともに、本学科において勉学するために必要な基礎学力についても評価します。

○総合型入試〔資格・検定試験活用型〕【経営学部】について

アドミッション・ポリシーに基づき、特に次のような人を受け入れます。

- ・ 経営学部が定めるいずれかの資格・検定試験において、基準スコア（レベル）を満たす人
- ・ 資格の取得に加え、探究活動やボランティア、スポーツなどの顕著な活動に取り組んできた人

総合型入試で入学した方は、すでに自らの強みを持っている学生として、他の学生の多様性を尊重しつつ協働する際に力を発揮してくれることを期待しています。その協働の場を通じて、経営学の専門知識やそれを活かす能力を得ることができます。社会に出てからは、専門領域の力を発揮し、ビジネス・パーソンとしての活躍が期待されます。

【法学部】

○法学部 アドミッション・ポリシー

法学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

法学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 物事をじっくりと論理的に考え、かつ、人権や市民性といった諸価値を深く理解して国内外の社会の様々な問題について様々な角度から把握・分析を行う意欲を持っている。
2. 法律をはじめ、政治や経済など関連する社会科学の分野に関心を有し、法曹等の法的な専門職も視野に入れて国内外の社会で活躍する意欲を持っている。

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
総合型選抜	総合型入試 〔資格・検定試験活用型〕	小論文	○	◎	
		面接	○	○	◎
		書類審査	○	○	◎

評価方法	評価のねらい
小論文	文章による表現力や論理的思考力、判断力を評価します。また、その基となる知識の程度についても評価します。
面接	本学科において勉学する目的の明確さや適性について評価します。また、口頭による表現力や論理的思考力、判断力を評価するとともに、志望する学問分野の知識の程度についても評価します。

書類審査	本学科において勉学する目的の明確さや適性について評価します。また、文章による表現力や論理的思考力、判断力を評価するとともに、本学科において勉学するために必要な基礎学力についても評価します。
------	--

○総合型入試〔資格・検定試験活用型〕【法学部】について

アドミッション・ポリシーに基づき、特に次のような人を受け入れます。

◎広く政治・法律・経済に強い関心を持ち、法律学や隣接諸科学を学ぶ意欲の高い人で、ニュース時事能力検定試験（N検）3級以上に合格していることが必要です。それに加えて、次のいずれかの条件を満たす人が望ましいです。

・探究活動やボランティア、スポーツなどの顕著な活動に取り組んできた人

＊「探究活動やボランティア、スポーツなどの顕著な活動」については、表彰や新聞記事の掲載などが求められます。

・以下の資格・検定試験において、優秀な成績を収めた人

資格・検定試験の例		
《外国語系》	英語	実用英語技能検定、TEAP、TEAP CBT、ケンブリッジ英語検定、TOEIC（L&R/S&W）、GTEC（CBT/検定版）
	スペイン語	スペイン語技能検定試験（西検）、スペイン語認定証（DELE）
	フランス語	実用フランス語技能検定試験（仏検）、 DELF・DALF （フランス国民教育省認定フランス語資格試験）、
	ドイツ語	ドイツ語技能検定試験（独検）、 ゲーテ・インスティトゥート（ドイツ語検定試験）、 オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験（ÖSD）
	イタリア語	実用イタリア語検定試験、 CILS イタリア語検定試験（イタリア政府公認）
	中国語	中国語検定試験（中検）、漢語水平考試（HSK）
	韓国語	「ハングル」能力検定試験、韓国語能力試験（TOPIK）
《簿記系》		簿記検定（日本商工会議所主催）
		簿記実務検定（全国商業高等学校協会主催）
		簿記能力検定（全国経理教育協会主催）
《日本語運用能力・論理力等》		日本語検定（日本語検定委員会主催）
		文章読解・作成能力検定（日本語漢字能力検定協会主催）
		日本語運用能力テスト（Z会主催）
		論理文章能力検定（基礎力財団主催）

＊この表に掲げたものはあくまでも例であり、明記しているもの以外の資格・検定試験等でもかまいません。

《外国語系》の資格・検定試験で優秀な成績を収めて入学を許可された人は、語学力をさらに高め、「海外法文化研修」に参加して研究成果をまとめたり、中長期の海外留学を行ったり、韓国・韓南大学との学術交流会に参加するなどして、積極的に国際交流に取り組むことが期待されます。《簿記系》、《日本語運用能力・論理力等》その他の資格・検定試験で

優秀な成績を収めて入学を許可された人や、探究活動やボランティア、スポーツなどの顕著な活動に取り組んできたことが認められて入学を許可された人は、積極的に専門的な知識を習得し、「法学検定試験」をはじめとする資格・検定試験を受験して合格したり、隣接法律専門職の資格を得たり、法科大学院をはじめとする大学院に進学したりすることを目指して取り組むことが期待されます。

また、総合型入試による入学を許可された人は、在学中に論文を執筆し、南山大学法学会が主催する「懸賞論文」に応募するなどの取り組みを通して研究成果をまとめることが期待されます。

そして卒業後は、現代社会で生じている様々な問題を法的な観点から究明し、解決策を提示するための調査・論述・調整能力を用いて、各分野で活動することが期待されます。

※各学部学科のアドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーは、本学 Web ページをご参照ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/hoshin/policy.html>

2. 募集学部・募集学科・募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
外国語学部	英 米 学 科	—	10名
	スペイン・ラテンアメリカ学科	ス ペ イ ン 専 攻	5名
		ラテンアメリカ専攻	
	フ ラ ン ス 学 科	フランス文化専攻	4名
		フランス社会専攻	
	ド イ ツ 学 科	ドイツ文化専攻	4名
		ドイツ社会専攻	
	ア ジ ア 学 科	東 ア ジ ア 専 攻	3名
		東南アジア専攻	
経 営 学 部	経 営 学 科	—	15名
法 学 部	法 律 学 科	—	7名

3. 出願資格

出願時に 1、2 の出願要件をすべて満たしていることが必要です。

1. 次の各項のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および 2026 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および 2026 年 3 月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2026 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者および 2026 年 3 月 31 日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）
 - ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者

<個別の入学資格審査について>

外国人を対象に教育を行うことを目的とし、我が国に設置された教育施設において高等学校に対応する 3 年に相当する学歴を有する者または有する見込みのある者は、
2025 年 6 月 2 日（月）～7 月 25 日（金）<必着>に申請書類を提出してください。
詳しくは、本学 Web ページ「受験生の皆様」をご覧ください。本学入学センターまでお問い合わせください。

2. 各学部・学科が定める次のいずれかの資格・検定試験において、基準スコア（レベル）を満たす者

- [注]・英語のスコア等は、「総合基準スコア」と、4 つの技能 (Reading, Listening, Writing, Speaking) における「各技能基準スコア」の両方を、1 度の受験で満たした場合に限る。
- ・英語の資格・検定試験は、2023 年 8 月以降（英検（従来型）については二次試験が 2023 年 8 月以降）に受験した試験のスコア等を有効とする。ただし、TEAP および TEAP CBT については、出願期間最終日まで有効期間内のスコアを有効とする。
 - ・ニュース時事能力検定試験は、2023 年 4 月 1 日以降に資格試験に合格し、またはスコア等を認定されたものを有効とする。受験方式はマークシート、IBT の両方式を認める。

- ・基準スコアについては2026年度入試では下表のとおりとし、次年度以降見直す可能性がある。

資格・検定試験		学科	英米	スペイン・ラテンアメリカ	フランス	ドイツ	アジア	経営	法律
外国語系（英語）	TOEFL iBT (Home Edition 不可)		(総合) 72 以上 (各技能) 15 以上				(総合) 61 以上 (各技能) 12 以上		
	IELTS (アカデミック・モジュール) (IELTS Online 不可)		(総合) 5.5 以上 (各技能) 設定なし				(総合) 5.0 以上 (各技能) 設定なし		
	TEAP		(総合) 309 以上 (各技能) 50 以上				(総合) 280 以上 (各技能) 40 以上		
	TEAP CBT 【*1】		(総合) 600 以上 (各技能) 100 以上				(総合) 550 以上 (各技能) 80 以上		
	GTEC (CBT/検定版)		(総合) 1180 以上 (各技能) 175 以上				(総合) 1140 以上 (各技能) 175 以上		
	ケンブリッジ英語検定 (B1 Preliminary/ B1 Preliminary for Schools 以上)		(総合) 160 以上 (各技能) 設定なし				(総合) 152 以上 (各技能) 設定なし		
	実用英語技能検定【*2】 英検 (従来型)、英検 S-CBT、 英検 S-Interview		(受験級) 2 級以上 (総合) 2300 以上 (各技能) 460 以上				(受験級) 2 級以上 (総合) 1980 以上 (各技能) 460 以上		
外国語系（英語以外）	スペイン語技能検定 (西検)			4 級以上	-	-	-	-	
	スペイン語認定証 (DELE)			A2 以上	-	-	-	-	
	外国人のためのポルトガル語検定試験 (CELPE-Bras)			中級以上	-	-	-	-	
	実用フランス語技能検定試験 (仏検)			-	準 2 級以上	-	-	-	
	DELTA、DELTA ジュニア			-	A2 以上	-	-	-	
	TCF			-	A2 以上	-	-	-	
	ドイツ語技能検定試験 (独検)			-	-	3 級以上	-	-	
	ゲーテ・インスティトゥート ドイツ語検定試験			-	-	A2 以上	-	-	
	オーストリア政府公認 ドイツ語能力検定試験 (ÖSD)			-	-	A2 以上	-	-	
	telc Deutsch			-	-	A2 以上	-	-	
	中国語検定試験 (中検) 【*3】			-	-	-	4 級以上	-	
				-	-	-		-	
	漢語水平考試 (HSK) 【*4】			-	-	-	2級以上 だし、 2 級は合計 120 点以上 3～4 級は合計 180 点以上 5～6 級は合計 150 点以上	-	
簿記系	簿記検定 (日本商工会議所主催)			-	-	-	-	2 級以上 合格	
	簿記実務検定 (全国商業高等学校協会主催)			-	-	-	-	「会計」および「原価計算」1 級 合格	
	簿記能力検定 (全国経理教育協会主催)			-	-	-	-	「商業簿記・財務会計」および 「原価計算・管理会計」 上級 合格	
				-	-	-	-		
情報数学科	統計検定			-	-	-	-	2 級以上 合格	
	実用数学技能検定			-	-	-	-	2 級以上 合格	
	IT パスポート試験			-	-	-	-	合格	
	基本情報技術者試験			-	-	-	-	合格	
総合系	国際バカロレア (IB)			-	-	-	-	IB Diploma 取得	
N 検	ニュース時事能力検定試験 (N検)			-	-	-	-	-	3級以上 合格

* 1 : 2024 年度の試験実施をもって実施終了。スコアの取り扱いとは2026 年度入試まで。

* 2 : 受験級および基準スコアの条件をすべて満たしていること。

* 3 : 3 級および 4 級については合格認定日が 2023 年 9 月以降、2 級以上については合格認定日が 2020 年 9 月以降の合格級を有効とする。

* 4 : いずれの級も 2023 年 9 月以降に受験した試験のスコアを有効とする。

4. 出願書類

「出願書類チェックリスト」に基づき、書類の不備や不足がないことを確認してください。

また、「出願書類チェックリスト」は、出願書類に添えて提出してください。

所定用紙が複数枚あるものは、記載する項目がない場合でも、すべての用紙をご提出ください。

1	出願確認票 ※異体字や環境依存文字等、一部の漢字は氏名として使用することができません。代替の漢字を入力してください。 例) 吉田 → 吉田、辻 → 辻 ※必要事項登録および検定料支払終了後に「出願確認票」が印刷できるようになります。 ※出願確認票を印刷する際、登録したユーザID、パスワードでポータルサイトにログインしてください。「志願者情報」画面にアップロードした写真が出願確認票に印刷されます。	Web出願登録 および 検定料納入後、 ポータルサイト より印刷
2	志願者調書 ※記載する項目がない場合でも、1/2、2/2どちらもご提出ください。	所定用紙①
3	志望理由書（所定用紙2枚） ※【経営学部】Wordで作成する場合は14p以上で作成してください。手書きの場合は読みやすい大きさに書いてください。 ※【法学部】関心のある社会問題・時事問題を挙げ、その理由とその問題に関して調べたこと、それを踏まえて考えたことを記載してください。	所定用紙②
4	自己推薦書（所定用紙2枚） ※自己の能力を証明する資料があれば、その写し（A4サイズ）も併せて提出してください。 ※【外国語学部】入学試験要項「1. 総合型入試の趣旨（アドミッション・ポリシー）」を踏まえて、あなたの顕著な功績や、取り組みにおいて成し遂げたことを紹介しつつ、自分自身の長所を含めて記載してください。 ※【経営学部】入学試験要項「1. 総合型入試の趣旨（アドミッション・ポリシー）」を踏まえて、これまでに取り組んだ顕著な事項を中心に書いてください。自己の能力のアピールについては、なるべく根拠を示すように書いてください。また、Wordで作成する場合は14p以上で作成してください。手書きの場合は読みやすい大きさに書いてください。 ※【法学部】入学試験要項「1. 総合型入試の趣旨（アドミッション・ポリシー）」を踏まえて、これまでに取り組んだ顕著な事項（資格、検定試験のスコア、表彰、活動のレポート等による証明を要する）と、その事項が南山大学法学部法律学科への志望理由とどのような関係を有するのを書いてください。	所定用紙③
5	出身高等学校の調査書（厳封されたもの） ※卒業見込みの者は、出願前3ヵ月以内に発行されたもので、出願時点で最新の成績および履修科目が記載されたものを提出してください。 ※調査書が発行されない場合は、出願資格を証明する書類を提出してください。（10頁参照） ※高等学校全期間のうち、複数の高等学校に在籍した場合は、転入学、退学等の年月日が記載された成績証明書を各高等学校から発行を受けて提出してください。 なお、最終在籍校（卒業校）の学業成績証明書に以前所属していた学校の成績を含め、高等学校全期間の成績が記載されている場合は、最終在籍校の学業成績証明書のみ提出で構いません。 ※成績証明書の提出が不可能な場合は、これに代わるものとして学期ごとの学業評価レポート等の写しを提出してください。（例：イギリスの教育制度）	
6	資格・検定試験の証明書 ※取得したスコア（レベル）を証明する書類は必ず原本を提出してください。（11頁参照）	
7	外国の高校等の在籍証明書 ※外国の高校等で履修した場合は提出してください。（ただし、卒業（見込み）証明書または成績証明書に在籍期間が明記されている場合は不要）	所定用紙A

8	出願用封筒表書 ※ポータルサイトより各自印刷してご利用ください。 ※任意の封筒（角型2号サイズ以上）に貼付して郵送してください。 ※所定用紙は折り曲げないで、封筒に入れてください。	Web出願登録 および 検定料納入後、 ポータルサイト より印刷
9	宛名シール ※宛名シールの住所に可否通知書等を送付します。 ※志願者本人の送付先を記入してください。	とじこみ
10	日本学生支援機構＜給付奨学金＞の大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】コピーまたは簡易版 ※日本学生支援機構＜給付奨学金＞の大学等奨学生採用候補者のみ提出してください。 ※出願時に不備なく提出された方については、高等教育の修学支援新制度の対象者と認定し、入学手続き時には授業料減免後の金額を納入いただきます。ただし、入学金につきましては、一旦全額納入いただき、本学入学後に減免相当額を返還いたします。（「13. 入学手続」参照） 出願時に本学指定の書類を提出されない場合（高校等からまだ大学等奨学生採用候補者決定通知を受け取っていない場合を含む）は、入学手続き時には一旦、減免対象額を含む全額を納入いただきます。入学後に本学指定の書類を提出し、高等教育の修学支援新制度の対象者と認定した時点で減免対象額を返還します。 ※減免対象となるのは「 <u>給付</u> 」のみです。「 <u>貸与</u> 」は減免対象となりません。 ※支援区分「 <u>第Ⅳ区分（私立理工農）</u> 」の採用候補者は、本学においては「 <u>理工学部</u> 」への入学者のみが減免対象となります。 <u>理工学部以外への入学者は対象となりません。</u>	

【経営学部】

- ・第1次審査合格者のみ、第2次審査出願のための以下の所定用紙をポータルサイトの可否照会画面から印刷できます。
- ・第2次審査の出願受付期間内に第2次審査出願意思確認書を郵送で提出してください。

【経営学部】 第2次審査		
1	第2次審査出願意思確認票	ポータル サイト上 可否照会 ページより 印刷
2	入学検定料確認書（第2次審査用） ※第2次審査出願意思確認票に貼付してください。 ※第2次審査の入学検定料支払いは金融機関窓口での取り扱いのみです	
3	出願用封筒表書 ※任意の封筒（角型2号サイズ以上）に貼付して郵送してください。 ※所定用紙は折り曲げないで、封筒に入れてください。	

調査書が発行されない場合は、出願資格を証明する書類を提出してください。

※外国の高校等で履修し提出書類が不明な場合は、出願に先立って本学入学センターまでお問い合わせください。

出願資格	証明書類	備 考
高等学校卒業程度認定試験合格者 (見込みの者)	合格(見込)成績証明書	
外国における 12 年の課程を修了した者 (見込みの者)	①卒業(見込)証明書 ②学業成績証明書 ※高等学校全期間のもの	・ p. 10 〈出願書類についての注意〉参照 ・ 証明書に在籍期間が明記されていない場合は、「 在籍証明書(所定用紙 A) 」も併せて提出してください。
個別の入学資格審査により、本学の入学(出願)資格が認められた者	入学資格認定書の写し	
その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 (見込みの者)	①修了(見込)証明書 ②成績証明書	出身学校長が作成する調査書がある場合は、左記①②に代えて調査書を提出してください。

日本国籍を有しない志願者は、加えて次の書類の提出が必要です。出願に先立って、本学入学センターまでお問い合わせください。

提出書類	備 考	様式
在留カードの写し	・ 出願時、既に日本にいる場合のみ ・ 受験時に在留期間が有効であること	
留学費支払能力に関する証明書	・ 在留カードの在留資格が「永住者」「定住者」の場合は提出不要 ・ 留学費支払能力を証明できる書類を添付(コピー可) 例) ・ 金融機関発行の預貯金残高証明書 130 万円(初年度学生納入金相当額) ・ 所得証明	本学所定用紙
パスポートの写し	・ 受験時に有効であること ・ 写真・氏名・パスポート番号のあるページを提出 ・ 在留カードの在留資格が「永住者」「定住者」の場合は提出不要	

＜出願書類についての注意＞

- ・ 出願書類は、すべて原本(オリジナル)の提出を原則とします。ただし、自己推薦書に添付する自己の能力を証明する資料に関しては、その写し(A4 サイズ)を提出してください。
- ・ 一旦提出された出願書類は、原則として返還しません。
- ・ 原本が 1 部しかないものや再発行できないもの(卒業証明書や成績証明書等)は、原本証明がなされた複写(コピー)をご提出ください。
※原本証明とは、原本から正しく複製されたものであることを出身の高等学校や日本語学校等が証明し、機関印を押印したものです。
- ※出身の学校等で原本証明を受けることができない場合は、出願に先立って本学入学センターまでお問い合わせください。
- ・ 書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳を作成し、翻訳の内容が原本と相違ないことを出身の高等学校もしくは大使館等の公的機関で証明を受けた後、提出してください。
- ・ 提出された出願書類の記入事項の変更、または、書類の差し替えは認められません。
- ・ 出願書類は、入学後の指導上の参考資料とすることがあります。

資格・検定試験の証明書は、一部を除き**原本（オリジナル）**を提出してください。

〔資格・検定試験の証明書の例〕

資格・検定試験	証明書【*】
TOEFL iBT	Institutional Score Report (Official Score Reports) ※Test Taker Score Report は正式な証明書として有効ではありませんのでご注意ください。 ※実施団体からスコアを直送する際は、本学到着までに約4～6週間かかるため、<u>7月末までに必ず直送手続きをしてください。</u> 出願期間内に本学に届くよう、実施団体から本学に直送した場合は、「出願書類チェックリスト」の該当欄に資格・検定試験の種類と直送手続日を記入してください。 (TOEFL スコア直送時の Institution Code は「9477」です。) IELTS スコア直送時の送付先は「Nanzan University Admissions Office 18 Yamazato-cho, Showa-ku, Nagoya 466-8673 JAPAN」です。)
IELTS	Test Report Form ※実施団体からスコアを直送する際は、本学到着までに約4～6週間かかるため、<u>7月末までに必ず直送手続きをしてください。</u> 出願期間内に本学に届くよう、実施団体から本学に直送した場合は、「出願書類チェックリスト」の該当欄に資格・検定試験の種類と直送手続日を記入してください。 IELTS スコア直送時の送付先は「Nanzan University Admissions Office 18 Yamazato-cho, Showa-ku, Nagoya 466-8673 JAPAN」です。
TEAP	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)
TEAP CBT	
GTEC (CBT)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
ケンブリッジ英語検定	認定書 (Certificate)、結果ステートメント (Statement of Results)
実用英語技能検定	合格証明書（日本語版のページのみ）、英検 CSE スコア証明書、デジタル証明書プレビュー画面のコピーのいずれか ※紙の証明書の場合は原本（または原本証明がなされた複写（コピー））をご提出ください。デジタル証明書の場合は、デジタル証明書プレビュー画面を印刷し、右上部に「デジタル証明書共有キー」を記載のうえ、ご提出ください。
【経営学部】 《簿記系》《情報数学系》	資格・検定試験の合格を証明する書類
【経営学部】 《総合系》	国際バカロレア資格証書 (International Baccalaureate Diploma)
【法学部】 ニュース時事能力検定 (N検)	合格証書もしくは結果通知 (コピー可)

* 資格・検定試験のスコア証明書等は、入学後に必要となる場合があるため、本学への提出前に各自でコピーをとるようになしてください。

5. 出願手順

南山大学の総合型入試の出願は、インターネットを利用する Web 出願で行います。入学試験要項をよく確認の上、出願登録および入学検定料の支払手続きをし、出願期間内に出願書類を送付してください。インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に出願書類を送付しない場合や、出願書類に不備がある場合は、出願が無効となります。

南山大学 Web 出願ポータルサイト : <https://sak-sak.net/portalapp/nanzan>

出願は以下の手順で行います。

① 事前準備
☐ 出願書類の準備 ☐ E-mail アドレスの準備 ☐ 顔写真データの準備 ☐ パソコン・スマートフォン等環境の準備 ☐ 印刷環境（プリンターなど）の準備
② 出願登録
☐ E-mail アドレスの登録 ☐ 個人情報の登録 ☐ 顔写真の登録 ☐ 出願する入試種別の選択
③ 入学検定料の納入
☐ 入学検定料の納入 ※この段階では出願はまだ完了していません。
④ 出願書類を郵送する
☐ 出願確認票・出願用封筒表紙の印刷（ポータルサイト上での操作） ☐ その他の出願書類・封筒の準備 ☐ 郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送
出願手続完了
⑤ 受験票の取得（ポータルサイト上での操作）
☐ ポータルサイトにログインし、受験票を印刷 ※受験票は郵送されません。 ※入試当日は必ず印刷した受験票を持参してください。

6. 出願登録（出願締切：出願登録期間最終日 17：00）

出願登録期間	外国語学部	2025 年 9 月 12 日（金）10:00 ～ 9 月 18 日（木）17:00
	経営学部	2025 年 9 月 1 日（月）10:00 ～ 9 月 5 日（金）17:00
	法学部	

- ・ポータルサイトにアクセスし、画面の指示に従って必要な情報を入力してください。
- ・Web 出願手順の詳細については、8 月下旬に本学 Web ページ「受験生の皆様」に掲載する「出願手順（利用案内）」で確認してください。

7. 入学検定料

【外国語学部】 【法学部】 ポータルサイトからの支払い

入学検定料	35,000円	
支払期間	外国語学部	2025年9月12日（金）10:00 ～ 9月18日（木）19:00
	法学部	2025年9月1日（月）10:00 ～ 9月5日（金）19:00

【経営学部】 第1次審査：ポータルサイトからの支払い

第1次審査		
入学検定料（第1次審査）	10,000円	
支払期間（第1次審査）	2025年9月1日（月）10:00 ～ 9月5日（金）19:00	

●画面の指示に従って支払方法を選択してください。

ご利用可能な支払方法	支払締切	備 考
●クレジットカード     	出願期間最終日 19:00	●出願登録から72時間以内にお支払いください。72時間を過ぎた場合は、再度出願登録からやり直してください。 ●支払方法の選択後に表示される番号が必要になりますので、正確にメモを取り、控えておいてください。 ※出願受付番号とは異なります。また、コンビニエンスストアによって番号が異なります。
●コンビニエンスストア      		
●ネットバンキング・ペイジー     （一例） 		

- ・入学検定料は、支払締切を過ぎると支払いができなくなるので、余裕をもって出願登録および支払手続をしてください。
- ・入学検定料の他に取扱手数料（一律 990 円）が必要になります。
- ・入学検定料支払い後の入試方式、志望学部学科の変更・取消は一切できません。入学検定料の支払い前によくご確認ください。
- ・一旦納入された入学検定料は、原則として返還しません。
- ・入学検定料支払いの領収書は、ご自身で保管してください。南山大学へ提出する必要はありません。

【経営学部】 第2次審査：銀行窓口での支払い

第2次審査		
入学検定料（第2次審査）	25,000円	
支払期間（第2次審査）	2025年9月23日（火）～9月29日（月）	

- ・入学検定料確認書（第2次審査用）に必要事項を記入の上、切り離さずに金融機関の窓口へ持参し、「電信扱」で納入してください。
- ・納入後、入学検定料確認書（第2次審査用）のうちB・C票を受け取り、銀行収納印が押されていることを確認してください。B票（領収書）は切り離して本人が保管してください。

さい。A票は金融機関が保管します。

- ・C票は第2次審査出願意志確認票の中の所定の枠に貼付して、出願書類として提出してください。
- ・振込手数料は振込依頼人のご負担になります。
- ・現金や為替による支払いや、ATMによる振り込みは受け付けられません。
- ・一旦納入された入学検定料は、原則として返還しません。

8. 出願書類等の受付 ※郵送に限る

(出願確認票の印刷期間：出願受付期間(経営学部は第1次審査)最終日 19:00)

【外国語学部】 【法学部】

出願受付期間	外国語学部	2025年9月12日(金)～9月18日(木) <最終日消印有効>
	法学部	2025年9月1日(月)～9月5日(金) <最終日消印有効>

【経営学部】

第1次審査	
出願受付期間(第1次審査)	2025年9月1日(月)～9月5日(金) <最終日消印有効>
第2次審査	
出願受付期間(第2次審査)	2025年9月23日(火)～9月29日(月) <最終日消印有効>

- ・入学検定料支払後にポータルサイトから「出願確認票」を印刷できるようになります(経営学部は第1次審査の入学検定料支払後)。
- ・出願受付期間(経営学部は第1次審査)最終日 19:00 を過ぎると印刷することはできません。
- ・ポータルサイトから「出願用封筒表書」を印刷し、任意の封筒(角型2号サイズ以上)に貼付の上、「簡易書留速達郵便」で郵送してください。
- ・提出された出願書類に不備があった場合、大学から電話等により連絡します。出願書類に不備があり、出願受付期間内に解消されない場合は、出願を受理できないことがあります。
- ・出願後の志望学科の変更は、いかなる理由があっても認めません。
- ・一旦提出された出願書類は、原則として返還しません。
- ・海外からの送付の場合は、最終日必着です。

9. 受験票

受験票発行 予定日	外国語学部	2025年9月25日(木) 10:00～
	経営学部／法学部	2025年9月12日(金) 10:00～

- ・受験票はポータルサイトから各自印刷し、試験当日に持参してください。
- ・受験票には試験室及び集合場所は記載されていません。10月15日(水)頃に本学 Web ページ「受験生の皆様」に掲載する「試験室・面接控室案内」で確認してください。

10. 審査および第1次審査合格発表

【外国語学部】

試験場	南山大学（名古屋市昭和区山里町18）		
審査日	2025年10月18日（土） ※予備日 2025年10月25日（土）		
集合時刻	9：40		
試験室	10月15日（水）頃に本学Webページ「受験生の皆様」に掲載する「試験室・面接控室案内」で確認してください。		
審 査	時 間	内 容	配 点
	10:00～11:30（90分）	小論文	200点
	13:00～	面 接	150点
	—	書類審査 （志望理由書、自己推薦書等）	100点
	合 計		450点

【法学部】

試験室	南山大学（名古屋市昭和区山里町18）		
審査日	2025年9月27日（土） ※予備日 2025年10月25日（土）		
集合時刻	9：40		
試験室	9月24日（水）頃に本学Webページ「受験生の皆様」に掲載する「試験室・面接控室案内」で確認してください。		
審 査	時 間	内 容	配 点
	10:00～11:00（60分）	小論文	100点
	13:00～	面 接	100点
	—	書類審査 （志望理由書などを含む）	100点
	合 計		300点

※尾張東部地方への台風の接近等に伴い、当初の日程での試験実施が困難と判断される場合は、予備の日程により試験を実施します。その場合は本学Webページにてお知らせいたします。

【経営学部】

- ・審査は、第1次審査と第2次審査の2段階で実施します。
- ・第1次審査は、書類審査のみです。
- ・第2次審査は、第1次審査の合格者のうち第2次審査に出願した人が対象となります。
- ・第2次審査は、小論文と面接によって行います。

第 1 次 審 査	
審査	志望理由書、自己推薦書等の書類審査
合格発表	2025年9月22日（月）13:00
	・ポータルサイトにログインし、合否照会画面より合否を確認してください。 ・第1次審査合格者のみ、第2次審査出願のための所定用紙をポータルサイトの合否照会画面から印刷できます。 ・第2次審査の出願受付期間内に第2次審査出願意思確認票を郵送で提出してください。

第 2 次 審 査			
試験場		南山大学（名古屋市昭和区山里町18）	
審査日		2025年10月18日（土） ※予備日 2025年10月25日（土）	
集合時刻		9：40	
試験室		10月15日（水）頃に本学Webページ「受験生の皆様」に掲載する「試験室・面接控室案内」で確認してください。	
審査	小論文	10:00～11:30（90分）	
	面接	13:00～	個人面接（10分）
配点	第1次審査	（書類審査）	100点
	第2次審査	（小論文）	100点
		（面接）	100点

※尾張東部地方への台風の接近等に伴い、当初の日程での試験実施が困難と判断される場合は、予備の日程により試験を実施します。その場合は本学Webページにてお知らせいたします。

[小論文・面接の概要]

学 科	小 論 文	面 接
英米学科	①英語の文章を読み、その内容について日本語で論述する (1000 字程度) ②設問に英語で答える (150words程度)	個人 〔英語による 面接を含む〕
スペイン・ラテンアメリカ 学科	スペインおよびラテンアメリカの政治・経済・社会・文化・ 歴史・芸術等に関し、2 題から 1 つを選択して論述する (1000字程度)	個人※
フランス学科	フランス語圏の文化と社会に関する文章を読み、設問に答 え、扱われたテーマについて自分の考えを論述する (1000字程度)	個人※
ドイツ学科	ドイツ語圏や日本の文化・社会に関する文章を読み、設問 に答え、関連するテーマについて自分の考えを論述する (1000字程度)	個人※
アジア学科	アジアの社会、文化、民間交流（民際交流）に関する文章 を読み、設問に答え、文章の内容について自分の考えを論 述する（1000 字程度）	グループ※
経営学科	経営・経済に関する問題について ①設問に答える。 ②論述する。	個人
法律学科	現代社会に関する文章を読み、設問に答え、扱われたテー マについて自分の考えを論述する (1000 字程度)	個人

※「4. 出願書類」で、資格・検定試験の証明書を提出した外国語による面接を一部含む場合がある。

11. 審査当日の注意事項

<持参する物>

1	受験票	・ポータルサイトから取得し、各自で印刷してください。 ・当日忘れたり、紛失したりした場合は、案内所に申し出てください。
2	筆記用具	・HBの黒鉛筆、シャープペンシル ・プラスチック製消しゴム ・下敷きの使用は認めません。
3	時計	・試験室には時計がありませんので、各自で持参してください。ただし以下のようなものを時計として使用することはできません。 ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電卓・通信・辞書機能を持つもの、またそれらの機能の有無が判別しづらいもの ・秒針音が大きく周囲の受験者に聞こえるもの ・アラームの機能が解除できないもの ・大型のもの
4	昼食	・昼食は各自で持参してください。 ・昼食は学内共有スペースまたは試験室の自分の席で食べてください。

<受験上の注意>

- ・試験室棟は9:00に開場します。
- ・携帯電話等はアラームの設定を解除し、試験室に入る前に電源を切っておいてください。

<小論文について>

- ・9:40までに「試験室・面接控室案内」に従って小論文の試験室に入室し、自分の受験番号の席に着いてください。受験票は机の上に置いてください。
- ・試験室では、すべて監督者の指示にしたがってください。
- ・試験開始時間 10:00 から 20 分以上遅刻した者は、その後の面接・口述試問を含むすべての試験科目を受験できません。
- ・試験開始後、その時間の試験終了まで退室を認めません。

<面接について>

- ・12:45までに「試験室・面接控室案内」に従って面接控室に入室してください。
- ・面接室までは係員が案内します。
- ・面接終了後は、すみやかに面接室から離れてください。
- ・面接は開始時間から順番に実施します。面接の順番によっては待機時間が長くなる可能性があります。

12. 合格発表（経営学部：第2次審査合格発表）

合格発表日時	2025 年 11 月 4 日（火）13:00
--------	-------------------------

- ・ポータルサイトにログインし、合否照会画面より合否を確認してください。
- ※合格発表直後はアクセス集中に伴い、ポータルサイトにログインしづらくなる場合があります。
- ・合格者には、合格通知書および入学手続書類を郵送します。合格発表後に発送しますので、地域によっては到着まで2～3日かかる場合があります。

- ・不合格者および試験当日欠席者には通知書は送付しません。
- ・合否に関する問い合わせには一切応じません。

13. 入学手続

入学手続期間	2025 年 11 月 5 日（水）～11 月 12 日（水）＜最終日消印有効＞
--------	--

- ・合格通知書発送時に入学手続書類を同封します。入学手続書類にて「入学手続案内」Webページをご案内しております。入学手続の詳細は「入学手続案内」Webページにてご確認ください。
- ・入学手続は、必ず所定の期間内に行ってください。期間内に手続を行わなかった場合は、入学資格を失います。
- ・2026年度に必要な納入金は、次のとおりです。

納入金種別	入学手続時	秋学期納入金 (9月下旬に納入)
入学金	200,000円	-
授業料	400,000円	400,000円
教育充実費	120,000円	120,000円
学生教育研究災害傷害保険	3,300円	-
後援会入会金	1,000円	-
後援会費	10,000円	10,000円
同窓会入会金／年会費	3,500円	3,500円
合計	737,800円	533,500円

注1 2027年度以降の金額は、改定される可能性があります。

注2 学部により、入学時に学会費やその他の費用を必要とする場合があります。

注3 一旦納入された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

なお、やむを得ない事情により、入学手続後に入学を辞退されるときは、2026年3月31日（火）＜必着＞までに本人および保証人連名の文書で返還請求があった場合に限り、納入金のうち入学金以外の授業料および教育充実費等を返還します。詳細は、「入学手続案内」Webページをご確認ください。

注4 日本学生支援機構＜給付奨学金＞の大学等奨学生採用候補者の方で、出願時に本学指定の書類を不備なく提出された方のみ、その支援区分に応じ、入学手続時には授業料減免後の金額を納入いただきます。ただし入学金につきましては、入学手続時は一旦全額納入いただき、本学入学後に減免相当額を返還します。

出願時に本学指定の書類を提出されない場合（高校等からまだ大学等奨学生採用候補者決定通知を受け取っていない場合を含む）は、入学手続時には一旦、減免対象額を含む全額を納入いただきます。入学後に本学指定の書類を提出し、高等教育の修学支援新制度の対象者と認定した時点で減免対象額を返還します。

14. 入学前課題

入学手続を完了した方は、大学入学後の活動に備えて、各学部・学科が準備する課題に取り組んでください。課題は、合格通知書発送時に同封します。

15. 成績開示

受験者に係る個人情報を、本人から請求があった場合に限り開示します。

(1) 開示内容

小論文得点、面接得点、書類審査得点、総合得点

(2) 開示請求期間

2026 年 4 月 1 日（水）～5 月 7 日（木）　＜最終日消印有効＞

(3) 申し込み方法

開示請求期間内に、本学Webページをご覧のうえ、必要書類・受験票・成績開示手数料として郵便定額小為替500円分を本学入学センター宛に送付してください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/>

(4) 開示方法

郵送で交付（2026 年 6 月初旬予定）

16. 個人情報の取扱い

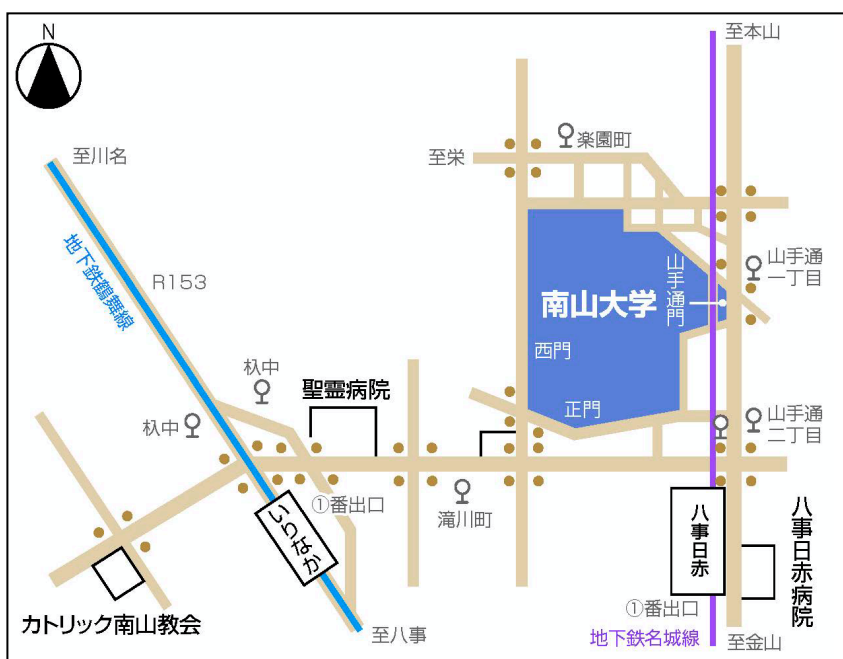
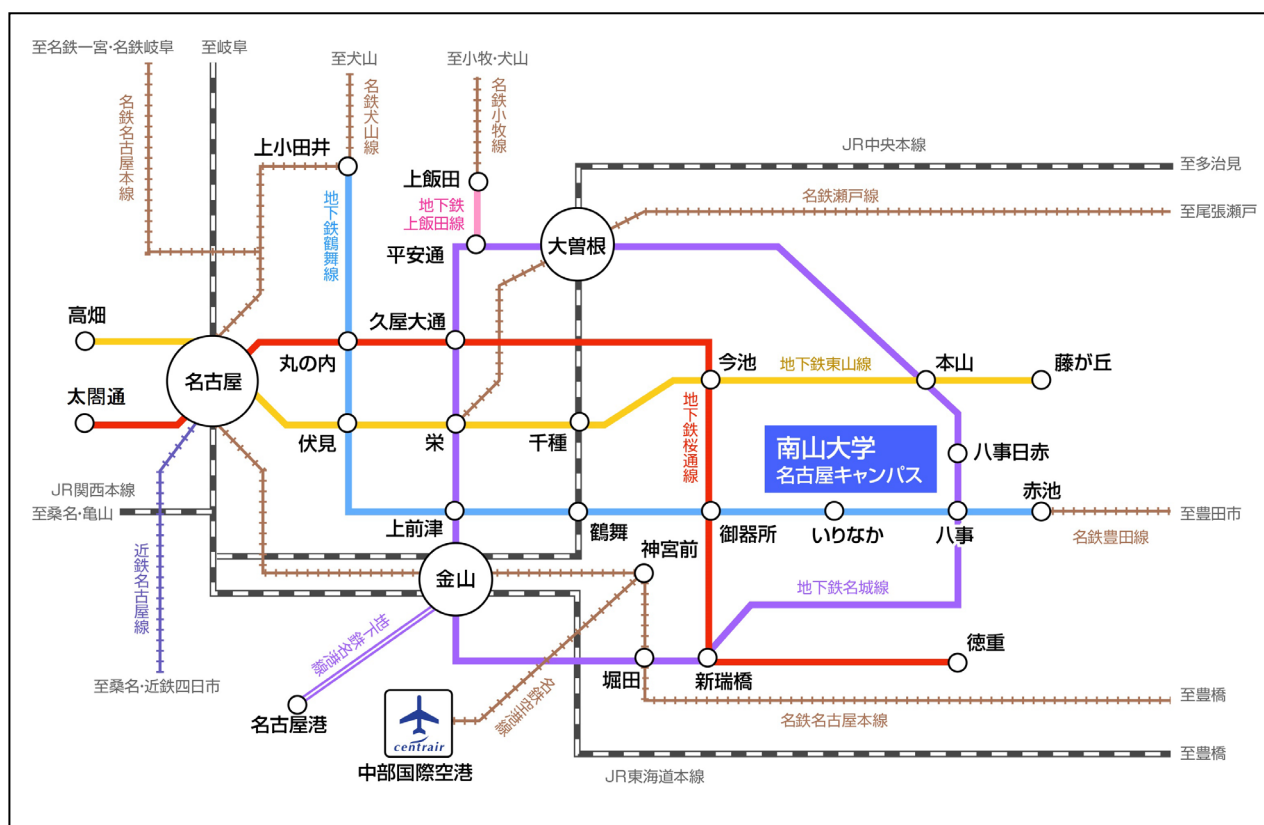
出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続きとこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。

上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

あらかじめご了承ください。

アクセスマップ



【 交通案内 】

地下鉄名城線「八事日赤」駅
1 番出口より徒歩約 8 分

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅
1 番出口より徒歩約 15 分

キャンパスマップ



教室棟

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1 A棟 <ul style="list-style-type: none"> ・法科大学院棟 ・法曹実務教育研究センター | 6 G棟 | 11 L棟：ヒルシュマイヤー記念館 <ul style="list-style-type: none"> ・言語学研究センター ・視聴覚教育センター | 14 S棟 <ul style="list-style-type: none"> ・情報センター ・理工学研究センター ・BISTRO CEZARS ・丸善 ・LAWSON ・ラーニング・commons |
| 2 B棟 | 7 G30 | 12 M棟 | 15 Q棟 <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア支援課 ・ラーニング・commons |
| 3 D棟 <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係研究センター ・学生交流センター ・教職センター ・保健センター （保健室／学生相談室）
（／大学生活支援室） | 8 H棟 | 13 R棟 <ul style="list-style-type: none"> ・フラッテンホール ・国際センター ・グローバル戦略センター ・外国語教育センター ・ワールドプラザ ・ジャパンプラザ ・多文化交流ラウンジ ・人類学博物館 ・礼拝室 ・南山エクステンション・カレッジ事務局 | |
| 4 E棟 | 9 J棟 <ul style="list-style-type: none"> ・経営研究センター ・社会倫理研究所 ・アメリカ研究センター ・ラテンアメリカ研究センター ・ヨーロッパ研究センター ・アジア・太平洋研究センター ・地域研究センター図書室 | 10 K棟 | |
| 5 F棟 | | | |

その他の施設

- | | | | |
|---|--|---|--|
| <p>16 C棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生課 ・教務課 <p>・SWEETS MAGIC Lab.</p> <p>17 N棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニング・commons <p>18 第2研究室棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニング・commons <p>19 南山宗教文化研究所／人類学研究所</p> <p>20 同窓会館</p> <p>21 本部棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学センター ・教学企画課 ・研究推進課 ・ウエルオン | <p>22 総合受付</p> <p>23 茶室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方寸庵・有也の席 <p>24 南山大学ライネルス中央図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニング・commons <p>25 第1研究室棟</p> <p>26 クラブハウス</p> <p>27 体育館</p> <p>28 体育センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育教育センター ・メインアリーナ ・室内プール ・第3食堂 | <p>29 コバン：学生会館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修センター ・フォーノ ・CEZARS CAFE ・LAWSON ・咖喱日和 ・紀伊國屋書店 ・NES <p>30 リアン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リアンカフェ ・クラブハウス | <p>31 西門受付</p> <p>32 第2クラブハウス</p> <p>33 ロゴセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教センター <p>34 南山大学名古屋交流会館</p> <p>35 南山大学ヤンセン国際寮</p> |
|---|--|---|--|

神言会施設

- 36 神言神学院



南山大学

南山大学 入学センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18

Phone 052-832-3119 (平日 9:00-17:00)

Fax 052-832-3592

nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp

<https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/>

